
くらしの道道路整備事業（石江沖館2号線）

青森市都市整備部 道路建設課

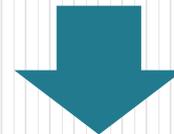
青森市におけるくらしの道道路整備事業とは・・・

住宅密集市街地において、歩道の整備されていない
補助幹線的な役割をもつ路線を対象に



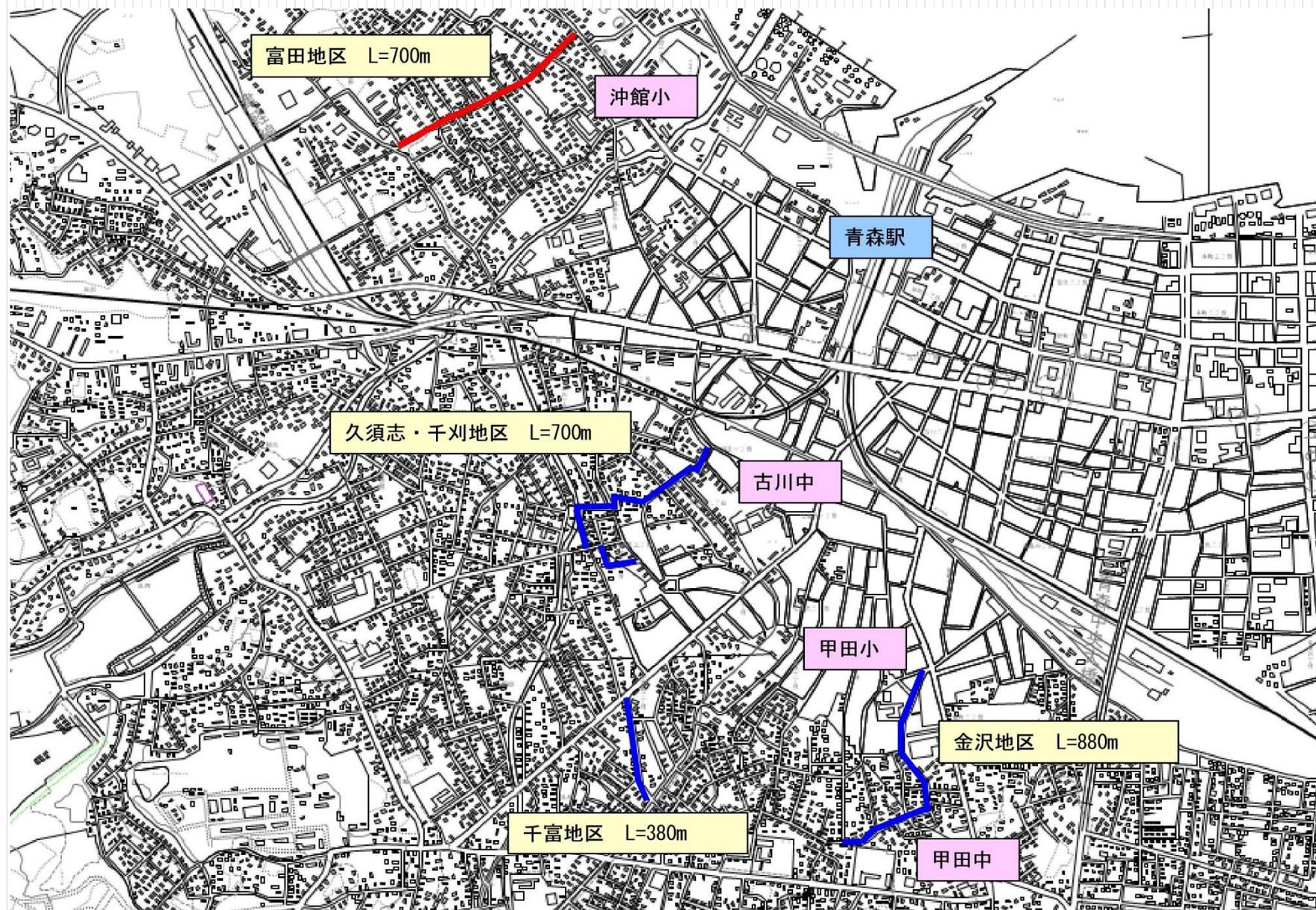
側溝・舗装の改修

電柱の片側集約



既存の道路幅員を最大限有効活用することにより、
通過交通の円滑化、歩行空間の確保、除排雪作業
の効率化を図る

くらしの道道路整備事業実施箇所位置図



位置図



事業目的



- ①円滑な車両走行が可能な道路空間の確保
- ②歩行者の安全確保

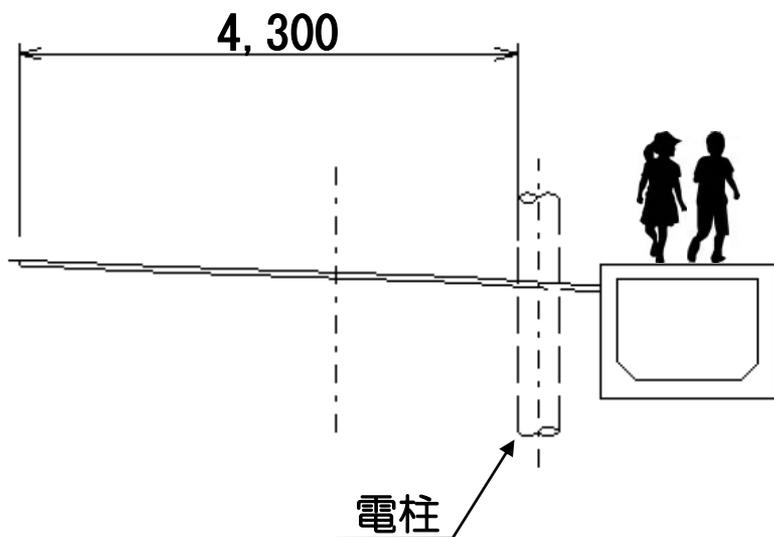
現在の状況



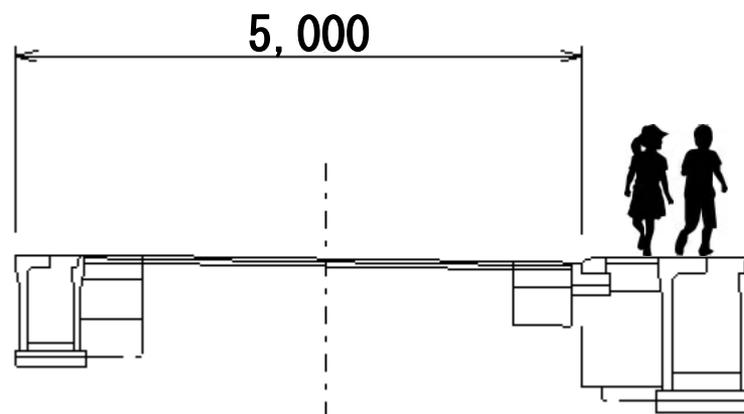
標準断面図

石江沖館2号線

改良前断面図

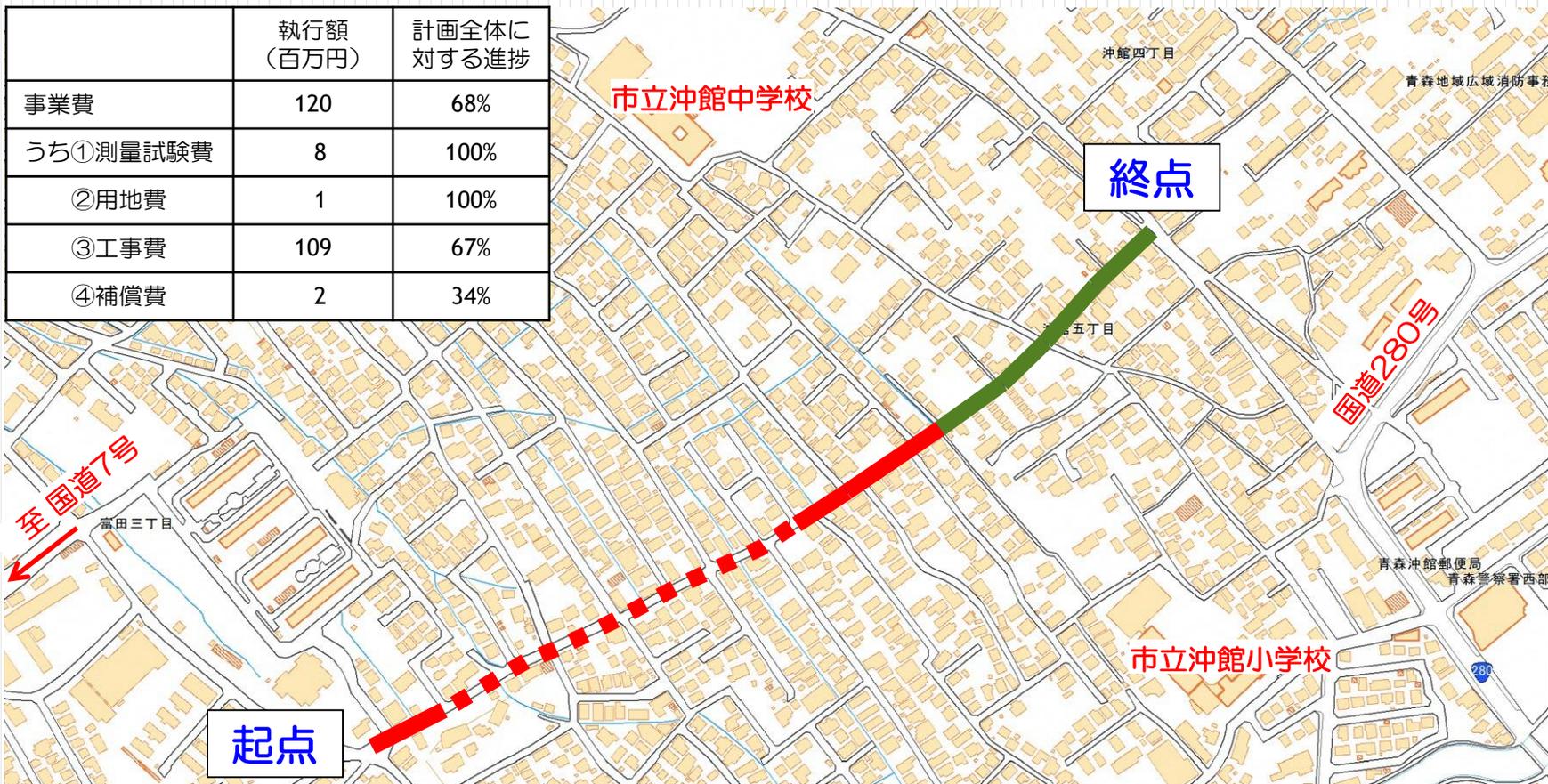


改良後断面図



事業進捗状況

| | 執行額 (百万円) | 計画全体に 対する進捗 |
|----------|--------------|----------------|
| 事業費 | 120 | 68% |
| うち①測量試験費 | 8 | 100% |
| ②用地費 | 1 | 100% |
| ③工事費 | 109 | 67% |
| ④補償費 | 2 | 34% |



平成26年度
平成28年度
平成27～31年度
令和5年度

事業着手、調査、測量、道路詳細設計
用地取得
道路改良（排水路工事）L=200m
移設補償（水道）
工事完了予定

【凡例】

整備済 —————
 整備中
 （片側整備済） ■ ■ ■ ■
 未整備 —————

費用便益比の算出結果について

• 費用便益比 (B/C)

$$\text{費用便益比(B/C)} = \frac{\text{便益の合計}^{\ast 1}}{\text{費用の合計}^{\ast 2}}$$

$$= \frac{245\text{百万円}}{181\text{百万円}} = \mathbf{1.35}$$

※1 走行時間短縮便益、走行経費減少便益を現在価値に換算したものの合計

※2 事業費を現在価値に換算したものの合計

• 修正費用便益比 (B/C × α)

$$\text{修正費用便益比(B/C)} = \text{費用便益比(B/C)} \times \text{地方生活圏別地域修正係数}^{\ast 3}$$

$$= 1.35 \times 1.429 = \mathbf{1.93}$$

※3 地方生活圏別地域修正係数 α は 1.429 (青森地区) を参考

今後の整備計画

